

安中市・地区振興協と連携

㈱ワイピーファーム松井田農場



桑園で商品を持つ現場担当者



石井社長

㈱ワイピーファーム(石井功一代表取締役社長、本社＝藤岡市)は、信響、照明、標識などをはじめ養豚・養鶏システム全般を手掛けるヨシモトホールディングスの農業部門として、2014年に農業法人を設立した。桑や水耕栽培の機能性野菜「ふじ美(み)草(そう)」を生産し、生活習慣病予防に効果のあるサプリメントなどとして加工・販売を行っている。

中間管理事業活用し3ヘクタルの農場

同社は、設立後まとまった桑園を探していたところ、14年12月に県農業政策課から安中市人見の候補地(現・松井田農場)を紹介してもらった。当該地は地区の振興協議会で遊休農地を含む約3ヘクタルの農地(地権者16人)をまとめたもの。県農業公社が解消作業を行い、農地中間管理事業を活用して10年間の賃借契約を昨年12月に締結。今年3月に同市と地区振興協議会と3者で円滑な営農に向けて協定を締結した。

4月には、用意した1万本の苗を借りた農地の約半分に植えた。「除草が大変だが、バラッキのあった生育状況がそろってきて安心して育っている」と星紀行主任は語る。

商品やその機能を多くの人に知ってもらうには時間がかかることから、情報発信基地として健康をテーマにした野菜や加工食品を販売する「Yosimonoショップ」(藤岡市中栗須449の4)を7月21日にオープンした。

同店は、無添加加工の桑やふじ美草のパウダーをはじめ、自社製の野菜や、それらを原材料にしたかき

水、スムージー、酵素ジュース、ゼリー、パンなどを加から50年経つが、地元農家から桑畑や労働力を提供してもらうお世話になって来た。今後、商品で競合させず幅広く地域の人たちを雇用できるよう貢献していきたい」と抱負を語った。(安中市農業委員会)